

# 第25回きもの文化塾のご案内

日本きもの学会 会長 高橋裕子  
きもの文化塾 担当理事 富山弘基

今回の「きもの文化塾」は、第23回で講師をお務めいただいた萩原敏司氏による「浮世絵に見るきものファッション②～京絞りと鳴海絞り～」を開講いたします。

前回の講座に参加された皆様より、もっと浮世絵に描かれたきものについて知りたいとの声を多数いただきましたので、第2弾として登壇いただきます。今回は、絞り模様を中心に解説いただきます。前回受講された方もそうでない方もお誘い合わせの上、是非ご参加下さい。

## 記

日 時	4月22日(水) 午後2時～3時30分
会 場	京都産業会館7階第2研修室(京都市下京区四条通室町東入) 市営地下鉄烏丸線「四条駅」阪急京都線「烏丸駅」下車26番出口直結徒歩2分
講 師	萩原敏司氏(株式会社紺文 会長)
講義テーマ	「浮世絵に見るきものファッション②～京絞りと鳴海絞り～」
講義概略	桜の季節がはじまり、京都では「琳派四百年記念祭」又、静岡では「徳川家康公、顕彰400年祭」が開かれています。江戸時代、徳川家康公の庇護により鷹ヶ峰・芸術村ができた。その中でも裕福な呉服商・雁金屋に育ち、芸術村にも参加していた尾形光琳は、デザインの基礎ともいわれる、いわゆる光琳模様を生み出しました。 今回は、江戸時代から続く「絞りの模様」、特に京絞りと鳴海絞りを詳しく比較し、家康公愛用の「辻ヶ花」、歌川広重の東海道五十三次、又、葛飾北斎の浮世絵などにも登場する「きもの、人物、風俗、季節感」などを映像と資料をもとに解説します。
参加費	学会員 500円 ・ 一般 1,000円
参加方法	別紙に必要事項を記入の上、4月17日(金)迄にFAXにてお申込み下さい。
定 員	25名(応募多数の場合は、抽選の上、FAXにて結果をご連絡いたします)

以上

### 萩原敏司さんプロフィール

「高円宮家・根付コレクション展」・「近衛家・陽明文庫秘宝展」・「冷泉家の雅び」展・「武者小路千家歴代展」・「楽家歴代展」・「中村宗哲歴代展」・「十二代酒井田柿右衛門展」・など多くの文化イベントを開催し、地域社会の文化向上に貢献する。

現在は、NHK文化センター、産経リビングカルチャー教室等に於いて「きものの美」の講座を開き、次世代に伝える「きもの歴史・文化」の再認識を提唱している。

「きもの文化塾」に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

日本きもの学会事務局 ☎075-211-1346 担当：嶋田

# 日本きもの学会

## 第 25 回きもの文化塾参加申込書

F A X : 0 7 5 - 2 1 1 - 0 1 2 5

締切日 4月17日

きもの文化塾に参加いたします。

お名前		種別	会員 ・ 非会員
お連れの方のお名前		種別	会員 ・ 非会員
		種別	会員 ・ 非会員
TEL			
FAX			
メールアドレス	@		

返信の都合上、必ず FAX 番号をご記入下さい。

今回の講義について、先生に質問したい事があれば、お書き下さい（先生に連絡の上、講義中に回答いただく予定です）。	
---	--

日本きもの学会 事務局宛